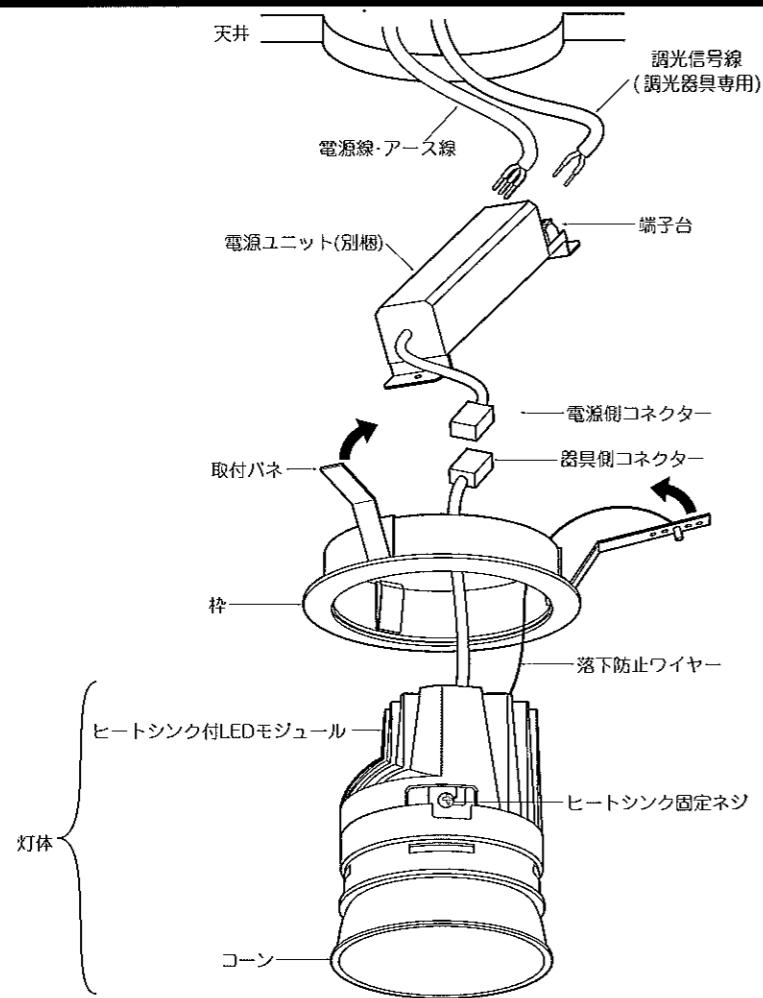


[型番] ERD1029WA, ERD1030WA, ERD1031WA, ERD1032WA, ERD1033WA, ERD1034WA, ERD1035WA, ERD1036WA, ERD1037WA, ERD1031WB, ERD1034WB, ERD1037WB, ERD1307WA, ERD1308WA, ERD1309WA, ERD1310WA, ERD1311WA, ERD1312WA, ERD1313WA, ERD1314WA, ERD1315WA, ERD1029WA-P, ERD1030WA-P, ERD1031WB-P, ERD1032WA-P, ERD1033WA-P, ERD1034WB-P, ERD1035WA-P, ERD1036WA-P, ERD1037WB-P

◆各部の名称



◆仕様

区分	型番		ランプ色	配光	近接照射限度	型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	
	非調光器具	調光器具										
R12	ERD1029WA	ERD1029WA-P	ナチュラルホワイトタイプ	中角	0.2m	非調光器具	100V	215mA				
	ERD1030WA	ERD1030WA-P	温白色タイプ				200V	125mA				
	ERD1031WA	ERD1030WA-P	電球色タイプ(3000K)				242V	118mA				
	ERD1031WB	ERD1031WB-P	電球色タイプ(3000K)				100V	215mA	21.0W			
	ERD1032WA	ERD1032WA-P	ナチュラルホワイトタイプ				200V	118mA				
	ERD1033WA	ERD1031WA	温白色タイプ	広角			242V	110mA				
	ERD1034WA	ERD1031WA	電球色タイプ(3000K)				100V	215mA				
	ERD1034WB	ERD1034WB-P	電球色タイプ(3000K)				200V	118mA				
	ERD1035WA	ERD1031WA	ナチュラルホワイトタイプ				242V	110mA				
	ERD1036WA	ERD1036WA-P	温白色タイプ				100V	215mA				
	ERD1037WA	ERD1031WA	電球色タイプ(3000K)	超広角								
	ERD1037WB	ERD1037WB-P	電球色タイプ(3000K)									

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

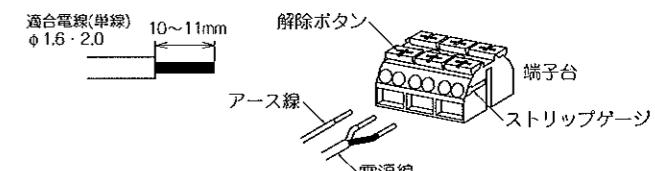
アフターサービスおよび転居や他の地域への贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光	適合電源ユニット
R12	RM1230M-120NHP1	電球色タイプ (3000K)	中角	RX-104N (非調光電源)
	RM1230MA-120NHP1		広角	
	RM1230W-120NHP1		超広角	
	RM1230WA-120NHP1			
	RM1230F-120NHP1			
	RM1230FA-120NHP1	温白色タイプ ナチュラルホワイト タイプ	中角	RX-110N (調光電源)
	RM1235M-120NHP1		広角	
	RM1235W-120NHP1		超広角	
	RM1235F-120NHP1			
	RM1240M-120NHP1			
	RM1240W-120NHP1			
	RM1240F-120NHP1			

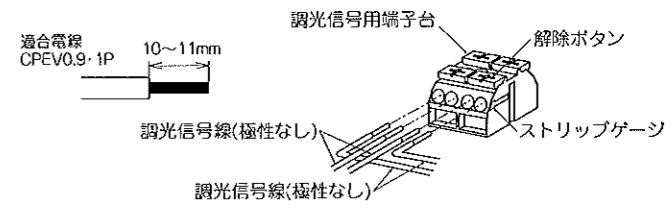
△ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。
感電の原因になります。

3. 電源線を電源ユニットの端子台に接続してください。
●電線はストリップゲージ長10~11mmにむいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



- △ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。
△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線を電源ユニットの調光信号用端子台に接続してください。
●調光信号線はストリップゲージ長10~11mmにむいてください。
- 解除ボタンを押したまま、調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。解除ボタンを元の位置に戻し、調光信号線が抜けないことを確認してください。
- 使用する信号制御器の最大接続数以下で接続してください。



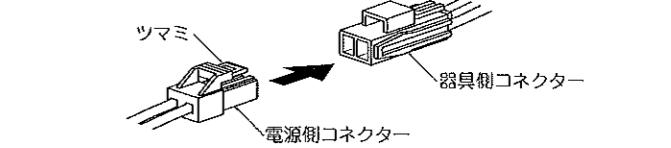
- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
●信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

- △ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などしないように設置してください。

- △ 電源ユニットが器具に触れないよう設置してください。火災の原因になります。

6. 器具側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。



- △ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

7. 柵を埋込穴に押し込んでください。
●取付バネ(3ヶ所)を矢印方向へ締め、柵と灯体を埋込穴へ押し込んでください。(左上図参照)

- △ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	定格電圧	接続台数	調光範囲
X-239W	AC100V	46台(50台)	15%~100%
X-240W	AC200V	50台(50台)	連続調光

※()内は、信号供給のみの接続台数です。

◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚9mm~25mm)
電源ユニットを埋込穴から挿入する場合は、天井内檻が高さ120mm必要です。

△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

◆LEDモジュールの交換方法

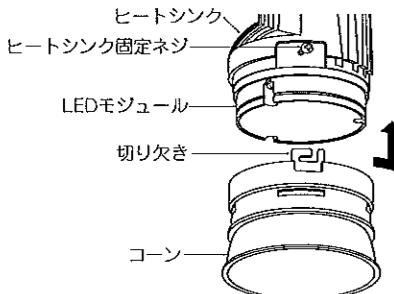
- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

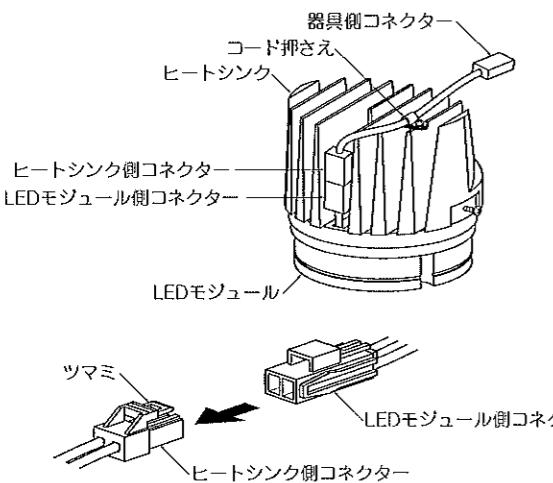
△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

- 灯体を枠から引き抜いてください。

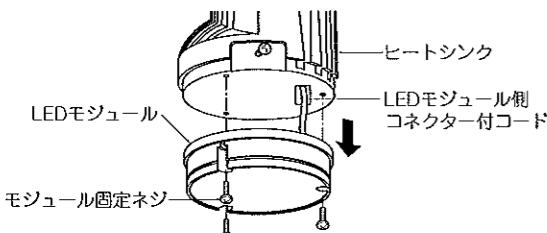
- ヒートシンク固定ネジ(2個)をゆるめて、ヒートシンク付LEDモジュールを左に回してコーンから取りはずしてください。



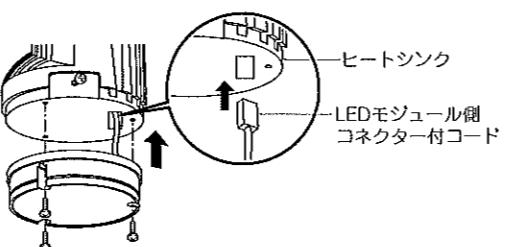
- ツマミを押しながらヒートシンク側コネクターをLEDモジュール側コネクターから引き抜いてください。



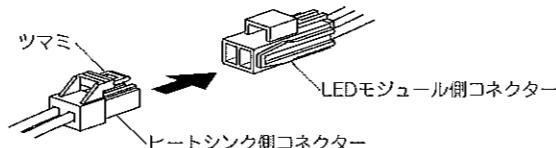
- モジュール固定ネジ(3個)をゆるめて、LEDモジュールをヒートシンクから取りはずし、LEDモジュール側コネクター付コードをヒートシンクから引き抜いてください。



- 新しいLEDモジュールのLEDモジュール側コネクター付コードをヒートシンクに通してから、LEDモジュールをヒートシンクに合わせて、LEDモジュール固定ネジ(3個)を締め付けて固定してください。

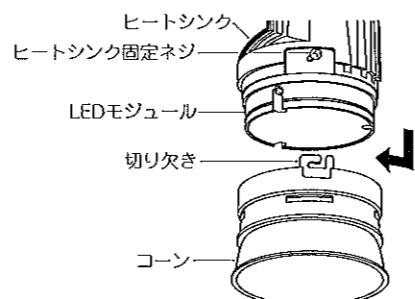


- ヒートシンク側コネクターにLEDモジュール側コネクターを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

- ヒートシンクのヒートシンク固定ネジ(2個)をコーンの切り欠きに合わせて右に回してから、ヒートシンク固定ネジ(2個)を締め付けて固定してください。



- 灯体を枠に確実に取付けてください。

△ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

◆オプション(別売)

型番	名称
RB-318F	拡散フィルター

LEDモジュールの交換方法を参照して、ヒートシンク付LEDモジュールを取りはずし、付属の取扱説明書を参照して適合するオプションを、コーンに取付けてからヒートシンク付LEDモジュールを取付けてください。